

つぶやき



教員こそもっと自由に

石川県高等学校教職員組合 非常勤養護助教諭

私は非常勤養護助教諭として、通信制高校で勤務しています。全日制高校に併設されており、勤務日は通信制の生徒が登校する2日間のうち、全日制的養護助教諭の勤務日ではない日曜日のみです。週1回の勤務ということで、「常勤の方が給料良いよ。」「全日制の話はこなかったんだね。」など周りに言われますが、実は、私は自ら望んでこの仕事に就いています。親の介護をしているという理由もありますが、自由な働き方ができるというところに魅力を感じているからです。

以前は、正規教員になることがいいことなんだ！と思い込み、教員採用試験を何度も受け、看護師を経験したのち、養護助教諭として3年半常勤勤務をしていました。給与や福利厚生的一面から見ると、確かにそうかもしれません。ところが、3年目になぜか「ワーキングホリデーに行こう…！」と思い立ち、翌年秋から海外留学をしました。単純ですが、世間体や周りの目を気にするのが当たり前だった私の価値観はすっかり変わり、「もっと自由に、好きに生きて良いのかもしれない。」と思えるようになりました。日本の常識が通用しない海外での1年半の生活は、期間は短いです私にとって大きな刺激となり、またとても居心地の良いものでした。

現在は非常勤講師をしながら、学校とは関係ないけれど興味のある仕事や勉強も複数しています。その経験が生徒対応に活かした

り、いろんな視点を持って生徒や他教員等と関わったりしているので、そこそこ柔軟な対応が出来ていると思います。私は教員こそ、いろんな場所でいろんな経験をし、広い視野と寛容な心で子どもと関わることで、たくさんの可能性を示してあげられる存在であつたら良いなと思っています。学校という社会しか知らず枠に収まっているのはとても勿体ないです。公務員という立場や法律もあるので簡単には言えませんが、もっと多様な働き方ができて良いのではないかと思います。そしてそれに対する理解があればとても嬉しいです。

私はこれからも、子どもたちにとって「こんなに自由に生きていいんだ！」というお手本となり、また、広い世界を見せてあげられるよう、興味のあることにどんどん挑戦していきます。

